

第1学年 数学科

教科のねらい

- ① 数を正の数と負の数まで拡張し、数の概念についての理解を深める。また、文字を用いることや方程式の必要性和意味を理解するとともに、数量の関係や法則などを一般的にかつ簡潔に表現して処理したり、一元一次方程式を用いたりする能力を養う。
- ② 平面図形や空間図形についての観察、操作や実験などの活動を通して、図形に対する直観的な見方や考え方を深めるとともに、論理的に考察し表現する能力を養う。
- ③ 具体的な事象を調べることを通して、比例、反比例についての理解を深めるとともに、関数関係を見いだし表現し考察する能力を養う。
- ④ 目的に応じて資料を収集して整理し、その資料の傾向を読み取る能力を養う。

☆学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 未来へひろがる数学1(啓林館) 副教材 完成問題集 数学1 (三泗中学校数学研究会) 関数テキスト (三泗中学校数学研究会) 数学のベーシックマスター1年 (新学社) 志水式 音声計算トレーニング法(明治図書)	持ち物	教科書・ノート 完成問題集 ベーシックマスター ファイル 音声トレーニング
学習の進め方	《確かな学力を身に付けるには》 ○学習課題を的確に把握し、課題に対して前向きに取り組もう。 ・疑問に思ったことや、分からなかったことを解決する努力をしよう。 ・学習課題に対して多面的に観たり考えたりする力をつけよう。 ○自分の良いところを伸ばし、苦手なところにも挑戦しよう。 ・分かったこと、解決できたことに自信をもとう。 《家庭学習》 ○復習として、授業で習ったところを、ノートやワーク等で確認しよう。 ○宿題・提出物を、期限までに着実に仕上げよう。 《定期テスト》 ○範囲はテスト発表時に通知します。 ○授業中に学習したところを復習しておこう。 ○テスト後には、テスト直しをして提出しよう。		
学習上の注意等	○休み時間に宿題を机の上に出し、チェックが受けられるようにしておこう。 ○学習をしていて、気づいたことなどファイルやノートに工夫してまとめておこう。 ○自分の考え方をもち、先生や友だちの話や発表をしっかりと聞こう。		

☆学習内容および評価について

学 習 計 画			
学 期	月	単 元 計 画	試験
1	4	1章 正の数・負の数 1節 正の数・負の数 1. 0より小さい数 2. 正の数・負の数で量を表すこと 3. 絶対値と数の大小	中間 期末
	5	2節 正の数・負の数の計算 1. 正の数・負の数の加法、減法 2. 加法と減法のまじった計算 3. 正の数・負の数の乗法、除法 4. 乗法と除法の混じった計算 5. いろいろな計算	
	6	6. 数の世界のひろがり と四則計算 3節 正の数・負の数の利用 1. 正の数・負の数の利用 素数の積で表すこと	
	7	2章 文字の式 1節 文字を使った式 1. 数量を文字で表すこと 2. 文字式の表し方 3. 式の値 2節 文字式の計算 1. 文字式の加法、減法 2. 文字式と数の乗法、除法 3. 関係を表す式	
2	9	3章 方程式 1節 方程式 1. 方程式とその解 2. 方程式の解き方 3. 比と比例式	中間 期末
	10	2節 方程式の利用 1. 方程式の利用 2. 比例式の利用	
	11	4章 変化と対応 1節 関数 1. 関数 2節 比例 1. 比例の式 2. 座標 3. 比例のグラフ	
		3節 反比例 1. 反比例の式 2. 反比例のグラフ	
		4節 比例、反比例の利用 1. 比例、反比例の利用	
	12	5章 平面図形 1節 直線図形と移動 1. 直線と図形 2. 図形の移動 2節 基本の作図 1. 基本の作図 3節 円とおうぎ形 1. 円とおうぎ形の性質 2. 円とおうぎ形の計量	

評 価 に あ た っ て		
評価観点		評価の場面・方法
数学への関心・意欲・態度	- 様々な事象を数量や図形などでとらえたり、それらの性質や関係を見いだしたりするなど、数学的に考え表現することに関心をもつ。 - 意欲的に数学を問題の解決に活用して考えたり判断したりしようとする。	- 授業中の態度、発表 - ノート、ワークへの取り組み - 宿題等の提出物 - など
数学的な見方や考え方	数量や図形などについての基礎的・基本的な知識及び技能を活用しながら、事象を見通しをもって論理的に考察し表現したり、その過程を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な見方や考え方を身に付けている。	- 授業中の発表 - 小テスト - 定期テスト - など
数学的な技能	- 数の四則計算ができ、法則や方程式などを用いて表現し処理する技能を身につけている。 - 基本的な図形の作図や図形の計量をしたり、関数関係を的確に表現したり、資料を整理したりするなど、技能を身に付けている。	- 授業中の発表 - 小テスト - 定期テスト - など
数量や図形などについての知識・理解	正の数と負の数、文字を用いることの必要性和意味、一元一次方程式、平面図形についての性質や関係、空間における図形の位置関係、関数関係や比例・反比例、ヒストグラムや代表値などを理解し、知識を身に付けている。	- 授業中の発表 - 小テスト - 定期テスト - など

学 習 計 画			
学 期	月	単 元 計 画	試 験
3	1	6 章 空間図形 1 節 立体と空間図形 1. いろいろな立体 2. 空間内の直線と平面 3. 立体のいろいろな見方	学年末
	2	2 節 立体の表面積と体積 1. 立体の表面積 2. 立体の体積 3. 球の計量 7 章 資料の活用	
	3	1 節 資料の傾向をとらえ説明しよう 1. 度数分布 2. 累積度数 3. 代表値とちらばり 4. 調べたことをまとめ、発表しよう	